# BONJOUR! DU BURKINAFASO

VOL 4 2013.8.3

●残暑お見舞い申し上げます。こちらは任地での生活がスタートしました。出勤初日事務所に行ったら、早速誰もいない・・・1人で帰ってくることに。その理由は"雨が降りそうだったから"。 ●帰ったあとは本当に雨がザーザー。雨季のブルキナではすべてが天気に左右されることが多いのですが、Ça va aller(意味:「ケセラセラ」ブルキナベがよく言う)精神でいきたいと思います。

## Quoi de neuf?▶▶▶任地クーペラで新生活スタート

クーペラ(郡)は首都から東に130km、人口約6万人、ブルキナファソでは中規模の町です。首都からは2時間半!

**BURKINA FASO** 

## クーペラ&ブルキナの交通事情

クーベラへの交通手段として、選択肢は主に3つ。
①大型バス、:列シートで快適、 
建外にも(?)時間に正確。
500年高くはカシケーラー付きにも乗れる。
② 中型バス、:バイクを通ぶなら中型バス、シートも確保できる。
③ Dinnaf (ワゴン車)。とにかくギュウギュンが上押込められ走行。
2人用シートに3~4人は当とり前。
バイク、自転車、乗見、ヤギ、人・・すべて
車体上に乗せてくれるので荷物が多い場合は⑥。
地元民と密着&交流したいならオススメ!



バスが正まると、窓越しにバンやお菓子、フルーツを売る人でいっぱいに



マルシェで買い出し、ご飯作り、洗濯・・・

たまにボランティア仲間宅へ寄ってネット。 近所で家庭料理をご馳走に、または自炊。

フランス語勉強・・・、就寝

出勤

15:00

18:30

新しい家と職場はこんなところです☆











## Qu'est-ce que c'est? ▶▶▶ブルキナベの誕生日

日本人にとって誕生日は特別な日。ケーキを食べたりプレゼントを渡したり。 ブルキナベにとってもこの日は少し特別です。

ここブルキナファソでは"誕生日"といっても、実際に産まれた日(日本の誕生日と同じ意味)と、地域で祝う誕生日の2つの意味があります。

地域で祝う誕生日、これは例えばポヤンガ(現地語で"お年寄りの女性")は同じ日に同じ年齢の人たちがある家に集まって、伝統食を食べたり、Dolo (地域でつくっているお酒)を飲んだりして、一緒に誕生日を祝います。

家にて。ここクーペラからブルキナファソのキリスト教は始まった。 15はキリスト聖母被昇祭。教会の中は喜びの歌声とダンスでいっぱいに。



また、キリスト教が多いここクーペラでは、名前によって宗教上の誕生日も決まっています。例えば9/1は毎年ジルさんという人の誕生日。エリザベスさんは●月×日・・・。その日が宗教上誕生日という名前の人たちは、ミサが終わった後に教会のまわりに集まり、おしゃべりをしたり、Doloを飲んだりして交流を楽しみます。地域みなで誕生日をお祝いするって、何だか楽しいですね。

## おまけ ▶▶▶友達紹介

近所に住むJedithは15歳の女の子。 いつも伝統食をつくったり、畑やバラージュ(湖)に連れていってくれたり、 ブルキナのことをたくさん教えてもらっています。身長もほとんど一緒! 私生活について、インタビューに答えてくれました。

## \*お名前は?

Jedith Marie Florentine(ここまでが名前) NATOUMA(名字)

## \*何人家族ですか?:

たくさん(数えられない)。一緒の家にいるのは 2組の両親、弟3人、妹4人の12人と犬2匹。 村にはもっとたくさんいる。

※たいていブルキナベに聞くと家族はたくさんいて答えられないという。 "家族"という定義が核家族中心の日本とは違うようです。

#### \*普段は何をしていますか?:

午前は学校(中学校)。午後の授業がない ときやバカンス(夏休み)中は、農業の手伝い、料理、兄弟たちの面倒を見る・・

### \*好きな科目は?

数学、フランス語が好き。英語が苦手。



